



図書館だより



合同図書館の蔵書検索について

図書館の蔵書データは、利用者が求める資料に効率よく到達できるように、書誌コントロールされている。つまり、本の情報をそのまま記述するだけでなく、付加価値を加え、高度なアクセスを提供できるように加工しているのである。そこには一定のルールがあるので、これを踏まえて、蔵書検索を行なうと非常に効率的に目的の文献を探し出すことが可能となる。参考までにその例を紹介したい。

◇特定の法令の逐条解説、コンメンタールを探す場合

【例】民事再生法のコンメンタールはないか

→ 書名に「民事再生法」、内容細目に「注釈書」で検索

書名では注解、注釈、コンメンタール、逐条解説、条解など様々な用語が使用されるので、内容細目に「注釈書」という統一した用語を入れている。

◇新会社法に関連する文献を探す場合

【例】新会社法に関する図書を検索したい

→ 件名に「平成17年新会社法」で検索

新会社法に関する図書には上記件名を付与している。

なお、旧会社法の下での同法改正に関する図書については、例えば平成13年の改正に関する本には「平成13年商法改正」という件名を付与している。

◇著名学者の記念論文集を探す場合

【例】森泉章博士の記念論文集はないか

→ 書名に「森泉」で検索

〇〇先生還暦記念論文集は副書名、明らかに記念論文集とわかる場合も副書名に入力している。つまり、被記念者の氏名が書名に入ることとなるので、このような検索が可能となる。

◇特定の最新判例について書かれた雑誌記事を探す場合

【例】東京地裁平成18年9月21日の判決（君が代・日

の丸予防訴訟第1審判決）を掲載している雑誌を見たい

→ フリーワード検索「18921」で検索

主要法律雑誌に掲載している判例については判決日付を平18.9.21と略して入力しているので、上記のような検索でヒットさせることができる。

判例データベース等で未掲載の最近の判例記事を検索する際にはこの検索が効果的である。

◇特定の分野の契約書のひな型等を探す場合

【例】合併契約のひな型がないか検索したい

→ フリーワード「合併」AND「書式」で検索

（*必ずヒットするわけではないが、かなり絞り込める）

契約書などの書式を探す場合、「現代契約書式要覧」等の資料を集めたコーナーもあるが、そこで見当たらないときは、関連分野の本に掲載されていないか探さなければならない。本の中身に契約書のひな型や各種様式が掲載されている場合には、内容細目に「書式あり」という文言を入れている。ただし、書式といっても契約書とは限らないので、内容を実際に確認する必要がある。

◇特定の国内法を英訳した資料を探す場合

【例】供託法の条文の英訳はないか

→ 書名「EHS」、内容細目「供託法」で検索

当館が所蔵している「EHS LAW BULLETIN SERIES」は、主要な国内法令を英訳した資料。ただし、最新の法令ではないので注意を要する。

ちなみに内閣官房のHP (<http://www.cas.go.jp/jp/seisaku/hourei/data2.html>) でも法令翻訳データ集をみることができる。随時データが更新されているが、公定訳ではないとのこと。

（東弁・二弁合同図書館事務局 白川 智行）